

平成25年度の主な事業内容

総務費

防災・減災に対する取組

1,754 万円
(総務・債権管理課、危機管理室)

防災用公用車、防災備蓄用消耗品および防災用備品の購入、防災行政無線整備工事の実施設計を行いました。

しまもとガイドマップの作成

29 万円
(にぎわい創造課)

平成20年度から作成しているしまもとガイドマップを更新しました。

民生費

育成医療

95 万円
(福祉推進課)

身体上の障害のあるお子さんを対象に、障害の軽減を図る医療の公費負担を行う「育成医療」について、法改正に伴い大阪府から市町村に事務移譲されたことから、町での申請の受付、医療券の交付などを開始しました。

保育所整備事業

293 万円
(子育て支援課)

乳児室のエアコン更新・扇風機の実装や、施設の老朽化に伴う改修工事を行いました。

生活保護就労支援員の配置

163 万円
(福祉推進課)

生活保護受給者などの就労および自立の支援を図るため、新たに就労支援員を配置しました。

子ども・子育て会議の設置

12 万円
(子育て支援課)

子育てに関する有識者、保護者などからなる子ども・子育て会議を設置し、幼児教育、保育及び子育て支援を総合的に推進するための審議を行いました。

子ども・子育て支援事業計画の策定

200 万円
(子育て支援課)

就学前児童及び小学生を持つ家庭を対象に、保育等のニーズ調査を行い、今後5年間にわたる幼稚園、保育所および認定こども園や地域子育て支援事業に関する計画の策定に取り組みました。

衛生費

乳幼児医療費助成制度の拡充

3,355 万円
(福祉推進課)

所得制限を撤廃し、全ての就学前児童に対し通院費・入院費助成を行うとともに、小学生に対する入院費助成を開始しました。

未熟児養育医療

133 万円
(福祉推進課)

未熟児の入院費公費負担を行う「未熟児養育医療」について、法改正に伴い大阪府から市町村に事務移譲されたことから、町で申請の受付、医療券の交付を開始しました。

妊婦健康診査公費負担の拡充

2,405 万円
(いきいき健康課)

妊婦健康診査公費負担について、従前の1人あたり14回分57,960円の助成額を、4月受診分から90,000円に引き上げ、安全で安心な妊娠・出産を支援しました。

土木費

河川・水路浚渫工事

1,852 万円
(都市整備課)

点検を行い、土砂などの堆積が確認された水路の浚渫工事を行いました。

町道桜井24号線補修工事

334 万円
(都市整備課)

未舗装区間の道路の砂利流出を防止するため、アスファルト舗装工事を行いました。

橋りょう長寿命化事業

796 万円
(都市整備課)

桜井跨線橋の長寿命化補修工事のための実施設計を行いました。

町道東大寺水無瀬鶴ヶ池幹線歩道
補修工事

782 万円
(都市整備課)

経年劣化している町道東大寺水無瀬鶴ヶ池幹線の歩道の一部(消防本部から若山台センターまで)について、補修工事を行いました。

消防費

消防分団小型動力ポンプの更新

315 万円
(消防本部)

購入後25年が経過し、ポンプ能力が低下したことから、小型動力ポンプを購入しました。

教育費

町立第四小学校給食室床改修事業

1,119 万円
(教育総務課)

給食室の床面の塗装および改修工事を行いました。

町立小学校空調機設置事業(繰越事業)

1億811 万円
(教育総務課)

町立各小学校に空調機を設置しました。

町立第二中学校グラウンド整備事業(繰越事業)

2,774 万円
(教育総務課)

町立第二中学校グラウンドの整備工事を行いました。

町立幼稚園における就労支援型の本格実施

143 万円
(子育て支援課)

町立第一幼稚園で、教育課程の前後や夏休みなどにおける午前8時から午後6時までの預かり保育本格実施により、就労支援を行いました。

体育館駐車場等改修事業

1,654 万円
(生涯学習課)

平成24年8月14日の集中豪雨により、駐車場・駐輪場の擁壁が崩れ陥没し、危険な状態にあったため、改修工事を行いました。

その他

雇用対策(町単独事業)

1,588 万円

- ・心身障害者雇用奨励
- ・不法投棄ごみ防止パトロール事業
- ・文化財保護事業
- ・ごみ搬入指導事業
- ・美化推進事業

これらの事業を通して雇用創出に努めました。